

FRZシリーズ

取扱説明書 Ver. 1.1

コガネイ製品をお買い上げいただき、有難うございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

FRZシリーズ共通注意事項

設計・選定

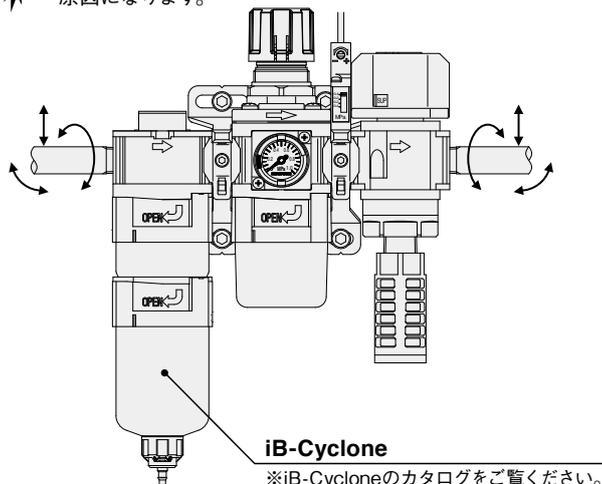
●選定
各製品の選定は、カタログの「取扱い要領と注意事項」、「仕様」、「各種特性」、「寸法図」、技術資料などをご覧ください、正しく行ってください。

取付け(据付け)・配管

●取付け(据付け)姿勢・保持・固定

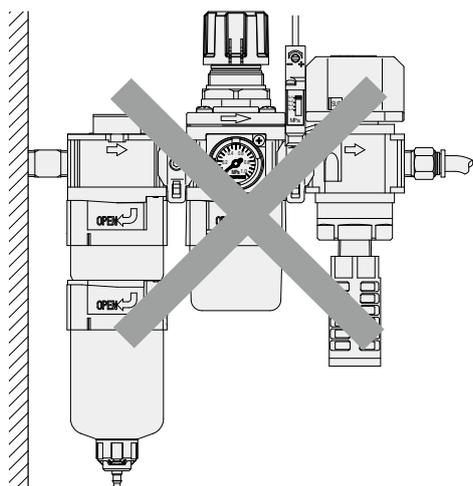
1. 各製品の本体・配管部に、曲げモーメント、ねじりモーメントをかける取付け(据付け)はできません。

⚠ 曲げモーメント、ねじりモーメントをかけると、製品が破損する原因になります。



2. 下図に示すような片持ち固定の配管はしないでください。外部配管類は別に支持してください。

⚠ ハンドル操作や、OUT(2次)側配管によるモーメントにより製品配管接続部が破損する原因になります。



※詳細な仕様および注意事項に関してはカタログを参照してください。
※製品に関するお問い合わせは最寄りの弊社営業所または、下記技術サービスセンターへお問い合わせください。



株式会社コガネイ
技術サービスセンター
TEL<042>383-7172

- 各製品は、D□モジュール、ブラケットなどを使用して取り付けてください。
- 製品の取付け(据付け)姿勢は任意です。フィルタのボウル部分を上にして取り付けることも可能です。



5. 製品を取り付ける(据え付ける)場合は、必ず確実な保持、固定を行ってください。

⚠ 確実な保持、固定をしないと、製品の転倒、落下、異常動作などによってケガをする可能性があります。

●メンテナンススペースの確保

保守点検・保守作業に必要なスペースを確保してください。各製品のメンテナンススペースは、カタログの寸法図をご覧ください。

⚠ メンテナンススペースを確保しないと、フィルタレギュレータのボウルアセンブリが外れなくなり、エレメントの交換ができなくなります。

⚠ メンテナンススペースを確保しないと、保守点検・保守作業ができなくなり、装置が停止したり、製品が破損したりする原因になります。

●流れ方向

- フィルタレギュレータ、レギュレータは、INポート(1次)側からOUTポート(2次)側に使用流体が流れるように接続してください。
- 残圧排気弁は、1(P)ポート(1次)側から2(A)ポート(2次)側に使用流体が流れるように接続してください。
- フィルタレギュレータ、レギュレータ、残圧排気弁は、各製品に設けているフローマークで使用流体の流れ方向を識別してください。フローマークと使用流体の流れ方向の関係は、カタログの「取扱い要領と注意事項」をご覧ください。

⚠ 使用流体の流れ方向を逆にして接続すると、製品が機能しなかったり、破損したりする原因になります。

FRZシリーズ共通注意事項

●鋼管・継手などの取付け

本体アルミダイカスト部分の配管ねじ部に鋼管・継手などを取り付ける場合は、弊社規定の推奨締付トルクで締め付けてください。

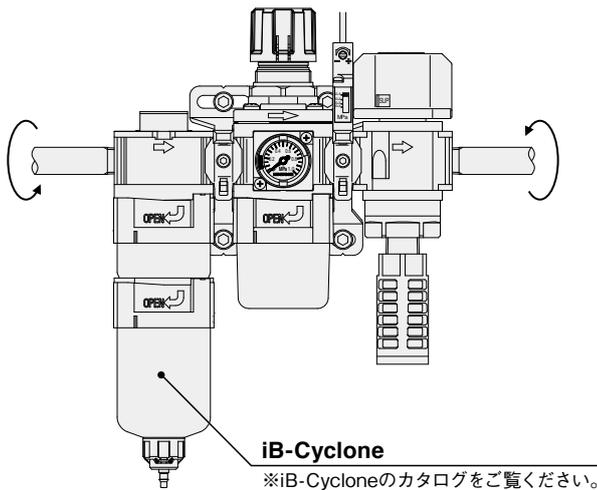
注 過剰なトルクでの締付けは、製品が破損したり、作業者・使用者がケガをしたりする原因になります。

推奨締付トルク

	N・m				
接続ねじ	M5	1/8	1/4	3/8	1/2
トルク	1~1.5	4.5~6.5	7~9	12.5~14.5	20~22

注 Rc1/4付圧力ポートプレートに各種圧力計などを取り付ける場合は、3.0~5.0N・mで締め付けてください。

注 残圧排気弁の3 (R) ポートにマフラなどを取り付ける場合は、1.8~2.2N・mで締め付けてください。

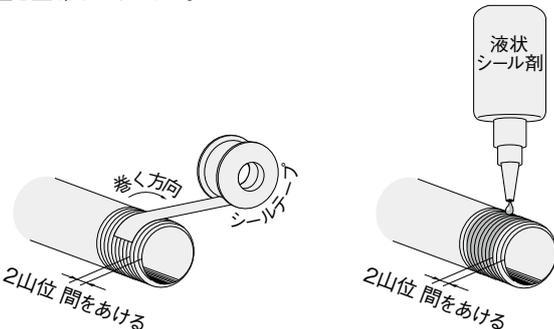


●異物の混入防止

1. 配管前にエアブロー（フラッシング）・洗浄を十分に行なって、管内の切粉・切削油・ゴミなどの異物を除去してください。
2. 鋼管・継手などをねじ込む場合は、配管ねじの切粉・シールテープなどの異物が配管内部に混入しないようにしてください。

注 配管内部に異物が混入すると、製品が故障したり、製品の性能・寿命が低下したりする原因になります。

3. シールテープはねじ山を1.5~2山残して、下図に示す方向に巻いてください。液状シール剤を使用する場合にも1.5~2山残して、適量を塗布してください。



注 シールテープやシール剤が鋼管や継手の先端にあると、ねじ込むときに小片が配管内部に入ったり、エアが漏れたりする原因になります。

4. 液状シール剤を使用する場合は、ポリカーボネートの部品（フィルタレギュレータのボウルおよび圧力計のフロントカバー）に液状シール剤が付着しないようにしてください。

注 液状シール剤が付着すると、ポリカーボネートの部品が破損する原因になります。

使用流体・使用環境

●使用流体

1. 供給流体は清浄空気（5μm以下のフィルタを使用のこ）を使用してください。清浄空気以外の使用を検討する場合は、必ず最寄りの弊社営業所または技術サービスセンターへご相談ください。
2. 水滴・ドレンが混入する空気は使用できません。

注 水滴・ドレンが混入した空気を使用すると、短期間で製品の機能が停止したり、製品の性能・寿命が低下したりする原因になります。

3. 水滴・ドレンが混入する空気を使用する場合、または混入する可能性がある空気を使用する場合は、必ず1次側に水滴・ドレン除去機器（iB-Cyclone*など）を設置して、確実に水滴・ドレンを除去してください。*iB-Cycloneのカタログをご覧ください。
4. 使用流体の衝撃圧・脈動がある場合は、使用を避けてください。

注 使用流体の衝撃圧・脈動は、短期間で製品の機能が停止したり、製品の性能・寿命が低下したりする原因になります。

●使用環境

1. 直射日光（紫外線）があたる場所、高温多湿の場所、塵埃、塩分、鉄粉がある場所では使用を避けてください。
2. 水滴、油滴などがかる場所や粉塵が多い場所で使用する場合は、カバーなどで保護してください。
3. 外部から振動・衝撃が加わる環境では使用を避けてください。

注 外部からの振動・衝撃は、構成部品が破損する原因になります。

4. 振動の伝播がある場合は、鋼管配管などの剛性がある配管を避けてください。フレキシブルチューブなどを使用して、振動の伝播を受けないようにしてください。

●使用流体・使用環境

1. 使用流体温度、周囲雰囲気温度は仕様の範囲内で使用してください。

注 仕様範囲外の使用流体温度、周囲雰囲気温度で使用すると、短期間で製品の機能が停止したり、製品の性能・寿命が低下したりする原因になります。

2. 使用流体および周囲雰囲気中に有機溶剤、リン酸エステル系作動油、亜硫酸ガス、塩素ガス、フロンガス、オゾン、酸類、アルカリ類などの腐食性流体が含まれている場合は、使用できません。

注 2.に記載している使用流体、使用環境で使用すると、短期間で製品の機能が停止したり、製品の性能・寿命が低下したりする原因になります。

3. フィルタレギュレータのボウルおよび圧力計フロントカバーの材質はポリカーボネートです。2.に記載のガス、液体、およびねじロック剤、漏れ検知液、熱水などの雰囲気または付着する場所、または紫外線が直接照射される場所では使用できません。詳細はカタログの参考資料をご覧ください。

使用・保守点検

●使用方法

各製品の使用方法は、カタログの「取扱い要領と注意事項」をご覧ください。正しく使用してください。

●メンテナンス（保守点検）

1. 空気圧機器は寿命によって性能・機能が低下します。空気圧機器は日常点検を実施し、システム上必要な機能を満たしていることを確認して未然に事故を防いでください。
2. 主要なメンテナンス項目・メンテナンス用部品の交換方法は、カタログの「取扱い要領と注意事項」をご覧ください。
3. シールキットを使用する場合は、製品の分解、再組立が必要です。

注 分解、再組立を行なった製品は保証外になります。